



# おすすめ絵本



4か月から

4か月の赤ちゃんに絵本はまだ早い？いえいえ、そんなことはありません。文字は読めない赤ちゃんでも、絵を見たり、やさしく語りかけたりすると、よろこんで興味を示します。上手に読む必要はありません。赤ちゃんを抱っこして、やさしい声や笑顔、ぬくもりをたっぷり感じさせてあげてください。

**佐野市立図書館・田沼図書館・葛生図書館**

# 絵本の紹介（4か月から）



## 『かお かお どんなかお』

柳原 良平 作・絵 こぐま社

怒った顔に泣いた顔、楽しい顔にすまし顔。  
さまざまな顔を切り絵で表現した「表情」の絵本  
です。文字の読めない赤ちゃんにも、絵で「表情」  
が伝わります。一緒に百面相を楽しみましょう。



## 『しましまぐるぐる』

かしわら あきお え Gakken

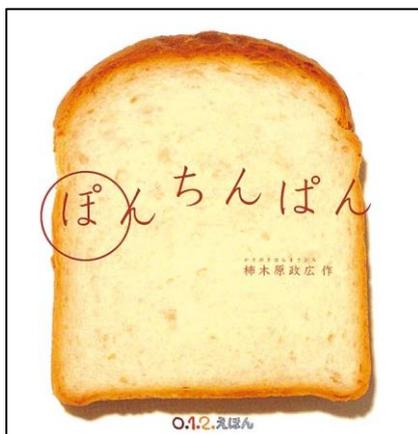
赤・白・黒などの鮮やかな色の配色と繰り返す模  
様は、赤ちゃんも注目するしかけです。「しましま」  
「ぐるぐる」繰り返す言葉のリズムに、赤ちゃんも  
笑顔になります。



## 『くだもの』

平山 和子 さく 福音館書店

すいか、ぶどう、なし、りんご。  
こどもたちが大好きなくだものが、丸ごとの形で示  
されたあと、「さあ どうぞ」とお皿やフォークと一緒  
に差し出されます。みずみずしいくだものイラスト  
に、つい手が伸びてしまうかも…。



## 『ぽんちんぱん』

柿木原 政広 作 福音館書店

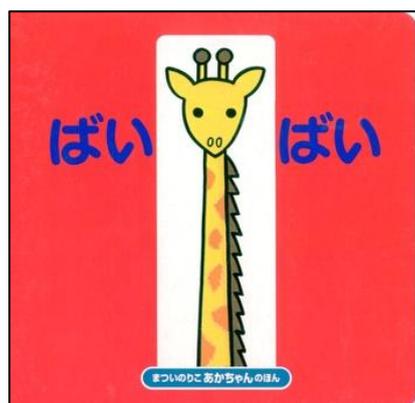
「ぱんぱんしょくぱんぽんちんぱん」「ちぎちぎぱ  
っぱでぽんちんぱん」。リズムカルな歌にあわせてパ  
ンをちぎると・・・あらあら、すてきな顔のでき  
あがり。くすっと笑える絵本です。



## 『あ、あ！』

ねこしおり ぶん 高橋 和枝 え 偕成社

赤ちゃんが最初に話すことば「あ、あ！」。  
「あ、あ！」と指さす先には、だれがいるのかな？  
指さす先で、すてきな出会いが待っています。  
お友達がたくさんみつかる、あたたかな一冊です。



## 『ばいばい』

まついのりこ 作・絵 偕成社

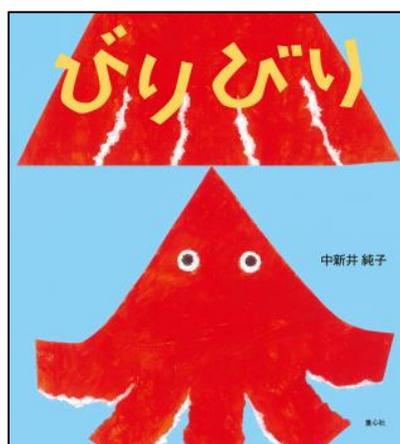
そう、きりん、うさぎなど、いろいろな動物が  
「こんにちは」、そして「ばいばい」。  
心地よい繰り返しの中で、毎日の基本の挨拶を、  
動物たちと楽しく遊んで学べます。



## 『ポケット』

三浦 太郎 さく・え 童心社

小さいポケットから、かわいい頭がのぞいてる。  
「ピョ！」ひよこさんが出てきたよ！  
大きいポケット、あたたかいポケット、次に出て  
くるのはだれかな？  
赤ちゃんとお話ししながら楽しめる絵本です。



## 『びりびり』

中新井 純子 作 童心社

「びりびり」「びーりびーり」紙をやぶってみたら、  
「ぴっ」「ぷっ」「によろ」と、いろんなものが出てきたよ。  
繰り返すオノマトペが楽しく、ページをめくるたび、  
笑顔になれます。